

令和7年  
3月

## &lt;春&gt; 世界遺産登録10周年記念特集展示

## 明治日本の産業革命遺産

と き: 3月15日(土)～7月6日(日)

と ころ: 人と自然の展示室内 特設コーナー

萩城下町・萩反射炉・恵美須ヶ鼻造船所跡・大板山たたら製鉄遺跡・松下村塾のほか、全23件の構成遺産を写真パネルで紹介します。

## &lt;春&gt; 世界遺産登録10周年記念企画展

## シン・萩の世界遺産—ここまでわかった! 明治日本の産業革命遺産—

と き: 3月15日(土)～7月6日(日)

と ころ: 企画展示室

世界遺産「明治日本の産業革命遺産—製鉄・製鋼、造船、石炭産業—」は、日本が西洋以外の国で初めて、約50年という短期間で工業化に成功したことを証明するものです。萩市では世界遺産登録後も、萩反射炉や松下村塾など構成資産に関する調査・研究が続けられています。それら最新情報をマンガも交えて分かりやすく紹介します。

井上勝が英国の恩師に贈った  
逢坂山隧道竣工記念小箱  
(萩博物館蔵)

4月

5月

6月

7月

## &lt;夏&gt; 夏期特別展

## 絶滅動物展

と き: 7月19日(土)～9月21日(日)

と ころ: 企画展示室・人と自然の展示室

すでに地球上から消滅した世界や日本の絶滅動物、日本各地で絶滅の危機に直面している絶滅危惧種を展示。さらに山口・萩の種類にも焦点を当て、計100点以上の標本や模型を展示します。それらを通じ、近年の人間活動による環境破壊の現状や、「絶滅」というショッキングな事実が決して縁遠くないことを学びます。

絶滅危惧種に指定された  
萩・阿武地域の固有種  
アブサンショウウオ

8月

9月

## &lt;秋&gt; 萩駅・東萩駅開業100年記念企画展

## 萩に鉄道がやってきた!—鉄道でつながるニッポン

と き: 10月4日(土)～12月7日(日)

と ころ: 企画展示室・人と自然の展示室

大正14年(1925)4月3日に萩駅、11月1日に東萩駅が開業しました。今から約100年前に萩に初めてやってきた鉄道が、遠く離れた町とのヒト・モノの交流を支えてきた歴史を振り返るとともに、萩出身で「鉄道の父」と称される井上勝の事績も紹介します。会期中には体験イベントも開催します。

竣工当時の萩駅の写真  
(萩博物館蔵)

10月

## &lt;秋&gt; 毛利輝元没後400年記念テーマ展

## 長州萩藩祖 毛利輝元

と き: 10月4日(土)～12月7日(日)

と ころ: 企画展示室

毛利輝元(1553～1625)は、関ヶ原の合戦に敗れ、慶長9年(1604)に居城を萩に築きます。萩はそれ以来、260年にわたって長州萩藩36万9千石の城下町として繁栄しました。萩博物館が長年にわたり収集してきた資料を通して、長州萩藩祖毛利輝元の人柄や功績を紹介します。初公開資料多数。

毛利輝元肖像 志都岐山神社蔵  
(萩博物館寄託)

11月

12月

## 明治時代の人と書

と き: 12月20日(土) ~ 令和8年1月31日(土)

と ころ: 企画展示室

萩博物館は、日々、様々な資料を収集し保存に努めています。近年寄贈された資料のうち、明治時代に活躍した萩ゆかりの人物の書をはじめとする資料に焦点をあて、初公開します。

## &lt;冬~翌春&gt; テーマ展

## 海を拓いた萩の人々

と き: 12月20日(土) ~ 7月5日(日)

と ころ: 人と自然の展示室内 特設コーナー

古くより朝鮮半島近海や東シナ海の漁場を開拓し、また新技術を導入して日本の漁業近代化に貢献した萩の人々の取組を紹介いたします。



「鵜江船」と呼ばれた鱧延縄漁船の写真(萩博物館蔵)

## &lt;翌春&gt; 夏みかん経済栽培150周年記念企画展

## 萩・夏みかんアドベンチャー

と き: 3月7日(土) ~ 7月5日(日)

と ころ: 企画展示室

明治に入り、生活に困った士族を助けるため、旧萩藩士・小幡高政(1817~1906)の勧めによって始まった夏みかんの経済栽培。それが150周年を迎えることを記念し、栽培への挑戦やその後の発展を物語る様々な資料を展示します。親子で夏みかん選果機を使ってみたり、益虫・害虫を観察したりする関連行事も計画中。



明治時代の  
萩の夏みかん出荷ラベル  
(萩博物館蔵)

## &lt;通期&gt; 高杉晋作資料室ミニ展示

## 晋作をめぐる群像

と き: 4~7月、7~12月、12~3月の3期に分けて開催

と ころ: 高杉晋作資料室内 特設コーナー

高杉晋作の伝記に登場する吉田松陰や野村望東など、幕末維新史の個性豊かな周辺の人々を紹介し、晋作の生涯を浮き彫りにします。

## 休館日情報

令和7年6月11日(水) ~ 13日(金)

令和7年12月30日(火) ~ 令和8年1月1日(木・祝)

令和8年1月28日(水) ~ 30日(金)

1月・2月及び3月第二水曜日までの各水曜日

その他、冬期に不定期休館あり。詳しくは萩博物館HPをご覧ください。

## 萩市立歴史民俗資料館 展示案内

## 須佐歴史民俗資料館「みこと館」

〒759-3411 山口県萩市大字須佐4441番地10 TEL 08387-6-3916

常設展「益田氏と須佐の家臣たち」

企画展の間は一部変更あり

企画展「くにざかい国境を越えた益田家—石見からの移封—」  
令和7年4月26(土)~6月16日(月)

## 阿武川歴史民俗資料館

〒758-0141 山口県萩市川上12319番地 TEL 0838-54-2024

常設展(テーマ展)「湖底のふるさと」

## 萩博物館

〒758-0057 山口県萩市大字堀内355番地  
開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)  
TEL:0838-25-6447 FAX:0838-25-3142

URL: <https://hagimuseum.jp/>  
E-mail: [muse@city.hagi.lg.jp](mailto:muse@city.hagi.lg.jp)

